

持続性アンジオテンシン変換酵素阻害剤
処方せん医薬品*
日本薬局方 エナラプリルマレイン酸塩錠

シンベンノン[®]錠2.5mg
シンベンノン[®]錠5
シンベンノン[®]錠10

*注意-医師等の処方せんにより使用すること

用法・用量追加のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび上記製品につきまして「用法・用量」追加の医薬品製造販売承認事項の一部変更承認を取得し、先発品と同一の「用法・用量」となりましたのでご案内申し上げます。

今後とも引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

● 今回、追加された内容(下線部)

【用法・用量】

1.高血圧症

通常、成人に対しエナラプリルマレイン酸塩として5～10mgを1日1回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

但し、腎性・腎血管性高血圧症又は悪性高血圧の患者では2.5mgから投与を開始することが望ましい。

通常、生後1ヵ月以上の小児には、エナラプリルマレイン酸塩として0.08mg/kgを1日1回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

2.慢性心不全(軽症～中等症)

本剤はジギタリス製剤、利尿剤等と併用すること。通常、成人に対しエナラプリルマレイン酸塩として5～10mgを1日1回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

但し、腎障害を伴う患者又は利尿剤投与中の患者では2.5mg(初回量)から投与を開始することが望ましい。

以上

